

地方創生推進タイプ (先駆型・横展開型・Society5.0型)

事業概要【情報通信関連産業育成に向けた人材と企業の誘致プロジェクト】

推進当初

申請者	鹿児島県出水市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	26,000千円 (11,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	急速に進む社会のデジタル化を受けて、地域の経済活動において必要不可欠となるデジタル技術活用のニーズに市内で対応できる態勢を整備し、所得の漏出を抑えるとともに、若者にとって魅力的な働く場の確保を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>1 デジタル技術に関する人材・企業の誘致活動 (委託料)</p> <p>(1) 営業活動費 (ターゲット別の資料作成、委託事業者の旅費等) 1,000千円</p> <p>(2) お試し誘致体験事業費 3,000千円 (対象外経費)</p> <p>2 デジタル技術に関する人材育成 (委託料)</p> <p>(1) セミナー開催諸費 (備品、資料作成費等) 1,000千円</p> <p>(2) 講師謝金・旅費等 2,000千円</p> <p>3 市内企業のビジネスマッチング支援 (委託料)</p> <p>(1) コーディネーター事業費 (拠点施設に配置する常勤のコーディネーター) 5,000千円</p> <p>(2) 謝金・旅費等 2,000千円</p>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①人材誘致件数 (+4件)</p> <p>②ICT関連企業誘致件数 (+1件)</p> <p>③人材育成講座受講者数 (+30人)</p> <p>④ビジネスマッチング件数 (+20件)</p>	関連URL	https://www.city.kagoshima-izumi.lg.jp/page/page_03990.html

事業概要【農林水産物直売所を活用した地域の「稼ぐ力」向上プロジェクト】

推進当初

申請者	鹿児島県出水市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	42,000千円 (20,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	本市直売所の拠点となる「特産館いずみ」の機能強化とサービスの充実を図るとともに、市内他の4つの直売所の1直売所1ブランド化に向けた商品の磨き上げと発掘を行い、市内需要の拡大を図るとともに、農林水産物の高付加価値化や生産者の所得向上による担い手不足・人手不足の改善を図る。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;"> <ol style="list-style-type: none"> 1 市内直売所の魅力化とネットワーク構築 (委託料) <ol style="list-style-type: none"> (1) 1、2年目の取組結果を踏まえた市内直売所の魅力づくり (専門家の支援) 2,000千円 (2) 来館者向けアンケート調査費 (評価検証) 2,000千円 2 SNS等を活用した情報発信強化と市内生産物の市外への移輸出拡大 (委託料) <ol style="list-style-type: none"> (1) 顧客管理システム構築 10,000千円 (2) SNSを活用した情報発信 (勉強会含む) 1,000千円 (3) 市外の消費者・事業者等のニーズ把握 (需給マッチングの仕組みづくり) 2,000千円 3 地域商社と市内生産者が連携した地消地産の仕組み構築 (委託料) <ol style="list-style-type: none"> (1) 市内生産者と連携した生產品目の拡大 (専門家の支援) 3,000千円 </div> <div style="flex: 1;"> </div> </div>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ol style="list-style-type: none"> ①「特産館いずみ」の売上高 (+3,000万円) ②「特産館いずみ」の来客数 (+5万人) ③市内事業所の地元産食材の新規活用件数 (+7件) ④出荷生産者の直売所での売上1,000万円以上の件数 (+2件) 		<p>関連URL</p> <p>https://www.city.kagoshima-izumi.lg.jp/page/page_03990.html</p>

事業概要【DX拠点を核とした地方創生事業】

推進当初

申請者	鹿児島県いちき串木野市	初回採択回	令和4年度第1回募集	
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	55,650千円 (19,164千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野	
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・DX拠点を中心に事業所のITに関する悩み事を解決し市全体のデジタル化を図る ・IT関連企業を誘致することでIT人材のU・Iターンの機会を作り新たな人の流れの創出を図る ・ITを活用した省力化を進めることで市内事業所の事務の効率化を図る ・IT関連の誘致企業と既存事業所で連携することで集客力の強化などの稼ぐ力の創出を図る 			
事業概要・ 主な経費	<p>○IT関連企業誘致事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・首都圏への企業訪問等による誘致活動支援委託 1,870千円 <ul style="list-style-type: none"> ①誘致情報共有ミーティング 440千円 ②個別企業訪問等 550千円 ③IT相談窓口との連携業務 330千円 ④進出予定企業の実証実験 550千円 ・IT関連専門員の配置 2,601千円 <p>○DX拠点IT相談窓口設置事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT相談窓口等設置運営委託 11,693千円 ・DX拠点借上げ費用 3,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ①施設借上げ 2,880千円 ②駐車場借上げ 120千円 			
KPI	<ul style="list-style-type: none"> ①IT相談による地元既存事業所の問題解決件数 (+6件) ②IT企業誘致に関する移住者数 (+5人) ③誘致したIT関連企業への地元雇用数 (+10人) ④市内への誘致IT関連企業数 (+7社) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)</p> <p>https://www.city.ichikikushikino.lg.jp/sangyo/1/deziden.html</p> <p>(効果検証)</p> <p>http://www.city.ichikikushikino.lg.jp/seisaku/1/shise/2th_senryaku/2th_senryaku.html</p>	

※経費内訳はR6年度事業費

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分累計」の目標値

事業概要【コミュニティづくりを軸とした公民連携によるパークマネジメントプロジェクト】

推進当初

申請者	鹿児島県南九州市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	74,000千円 (18,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	公園のポテンシャルを活用しながら、民間事業の展開と地域運営組織の自走化、域内外を含めたコミュニティづくりを行うことで、持続可能な公園運営及び地域の担い手を創出・育成するとともに、「まちの賑わい」創出とエリアの価値向上を図ることで、関係人口・定住人口や新たな事業を生み、さらに次の世代へと繋げていき、新たなパークマネジメント及びエリアマネジメントのモデルを構築することを目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○パークマネジメント組織体制構築事業 (委託料) 2,000千円 ○公園コンテンツ創出事業 (委託料) 3,000千円 ○シェアスペース・拠点整備事業 (委託料) 2,000千円 ○デジタル化推進・情報発信事業 (委託料) 2,000千円 ○域内プロジェクト連携強化事業 (委託料) 2,000千円 ○公園運営の核となる拠点整備事業 (工事請負費等) 7,000千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①経済効果 (社会実験、シェア事業、収益事業により生まれた売上等) (+4,100,000円) ②公園利用者数 (社会実験及びイベント・各種体験への参加者数) (+35,000人) ③公園を利活用する活動団体・事業者数 (+35団体) ④公園のファン数 (SNSのフォロー数の総計) (+7,000人) 		関連URL (交付金の具体的使途・実施体制) https://www.city.minamikyushu.lg.jp/soshikikarasagasu/kikakuka/kikaku/7/5594.html (効果検証) https://www.city.minamikyushu.lg.jp/soshikikarasagasu/kikakuka/kikaku/7/6893.html

事業概要【南九州「人」が摘むぐ対話型おもてなしプロジェクト】

推進当初

申請者	鹿児島県南九州市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	30,249千円 (10,162千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・団体から個人・モノ消費からコト消費といった時代のニーズに応じた旅行商品の開発及び提供を行う ・「地域住民との交流を付加価値とした体験ができる観光地」を目指し、体験型観光商品による集客・販売・管理が行える体制づくりを行う ・市内事業者が観光旅行客と接点を持てるような関係づくりを目指す 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<ul style="list-style-type: none"> ○体験型コンテンツ創出及び関連プロモーション ・南九州市観光体験に関する広告掲出 (委託料) 4,000千円 ○体験プラットフォーム造成における運営体制の構築 ・南九州市観光体験予約サイト“みな、たび”掲載用素材制作業務委託 (委託料) 484千円 南九州市観光体験予約サイト“みな、たび”掲載用画像等撮影業務委託 (委託料) 2,240千円 ・南九州市観光体験予約サイト“みな、たび” サイト拡張業務委託 (委託料) 3,438千円 		 <p>南九州市観光体験予約サイト“みな、たび”</p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①体験提供に伴う消費額 (+8,640,000円) ②観光体験予約サイトに登録する体験コンテンツ数 (+30個) ③新規の体験提供事業者数 (+8事業者) ④当事業で創出した体験を組み込んだ旅行商品造成数 (+4件) 		関連URL (交付金の具体的用途・実施体制) https://www.city.minamikyushu.lg.jp/sos/hikikarasagasu/kikakuka/kikaku/7/5594.html (効果検証) https://www.city.minamikyushu.lg.jp/soshikikarasagasu/kikakuka/kikaku/7/6893.html

事業概要【農業への新規参入者確保による一石二鳥の地域活性化プロジェクト】

推進当初

申請者	鹿児島県南九州市	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	56,017千円 (16,220千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・「南九州市アグリサポートセンター」の設置により、就農相談窓口の一元を図る ・「就農ポータルサイト」により、農業に興味を持つ者へ向けて情報発信を行う ・本市の基幹産業である農業の担い手となる、新規研修者や新規参入者の確保を図る 		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<div style="display: flex;"> <div style="flex: 1; padding-right: 10px;"> <ul style="list-style-type: none"> ○「農業経営のノウハウ」に関する経営塾の実施や本市の農業のあり方や未来等を考えるワークショップの開催 <ul style="list-style-type: none"> ・新規就農者向け経営塾開催経費 5,000千円 ・南九州市農業者向けワークショップ開催経費 2,800千円 ○お試し農業体験ツアーの開催と参加者募集に向けた周知活動の実施, また農業インターンシップの受け入れ農家リストのポータルサイトへの掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・お試し農業体験ツアー開催経費 950千円 ・ポータルサイト広告配信費 1,386千円 ・就農相談会等出展経費 664千円 ・インターンシップ受け入れ農家リストページの作成 3,000千円 ○就農にかかる多様な相談へ対応できるよう、南九州市アグリサポートセンターを南九州市農政課農政係内に設置 <ul style="list-style-type: none"> ・サポートセンターパンフレット等作成経費 1,430千円 ○就農ポータルサイトを活用した、人材確保を希望する南九州市の農家と雇用就農希望者とのマッチング <ul style="list-style-type: none"> ・雇用就農希望者マッチング経費 990千円 </div> <div style="flex: 1;">  <p style="text-align: center; font-weight: bold;">就農ポータルサイトのトップ画面</p> </div> </div>		
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<ul style="list-style-type: none"> ①事業による新規就農者 (参入者) 数 (+12人) ②本事業による新規就農者ポータルサイト閲覧者数 (+1,500人) ③事業による農業体験ツアー参加者数 (+30人) ④本事業による就農相談件数 (+22件) 		関連URL (交付金の具体的用途・実施体制) https://www.city.minamikyushu.lg.jp/sos/hikikarasagasu/kikakuka/kikaku/7/5594.html (効果検証) https://www.city.minamikyushu.lg.jp/soshikikarasagasu/kikakuka/kikaku/7/6893.html

事業概要【地方銀行との協働によるローカルブランディング戦略の展開】

推進当初

申請者	鹿児島県さつま町	初回採択回	令和4年度第1回募集
事業計画期間	R4-R6年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	92,400千円 (28,600千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> 近隣自治体等の県民を中心に、週末での隣町への買い物や温泉等の日常のライフスタイルに溶け込んだ本町への新たな人の流れをつくり、担い手となる観光事業者や物産館の安定的な売上 (変動抑制) を進めていく 売上増加による雇用創出と、売上変動を要因とする雇用調整が抑制されることによる雇用の安定化によって、ヒト、カネの経営基盤が更に安定化する好循環を生み出す 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○紫尾温泉、物産館における新たなサービス等の本格稼働に向けた展開</p> <ul style="list-style-type: none"> 紫尾温泉、物産館の新たなサービスの改善後の実証展開：13,200千円 ローカルプロモーションの展開 (3年目/3年目)：13,200千円 ○地域商社機能を担う体制の構築：2,200千円 前年度に続けて担い手の確保を進め、事業継続体制を構築する。 ※事業継続体制においては、「地域商社機能」を備える組織を設立する。 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①観光入込客数 (+10千人) ②温泉利用者数 (+10千人) ③物産館の売上額 (+20百万円) ④さつま町の地域資源の知名度 (平均) (+40%) 	関連URL	https://www.satsuma-net.jp/soshiki/yakuba/1003/1/saku_keikaku/jinko_vision/349.html



事業概要【アフターコロナを見据えたインバウンド誘客支援事業】

推進当初

申請者	鹿児島県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	307,541千円 (112,842千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	観光産業が疲弊している中、アフターコロナを見据えて本県が持っているインバウンドのポテンシャルを活かした取組を戦略的に行うことで、経済活性化を図り、県民所得向上を目指す。		
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>1 アフターコロナを見据えた観光回復を図る取組 112,842千円</p> <p>(1) 海外観光プロモーションの強化 (委託料) 86,019千円</p> <p>(2) 外国人観光客受入体制の整備 (委託料) 13,444千円</p> <p>(3) ベトナム誘客プロモーション事業 (委託料) 13,379千円</p>	<p>アフターコロナを見据えた観光回復を図る取組</p> <p>(1) 海外観光プロモーションの強化</p> <p>(2) 外国人観光客受入体制の整備</p> <p>(3) ベトナム誘客特別プロモーション事業</p>	<p>観光産業が疲弊している中、アフターコロナを見据えて本県が持っているインバウンドのポテンシャルを活かした取組を戦略的に行うことで、経済活性化を図り、県民所得向上を目指す。</p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①インバウンド関連講習会参加者数 (+295人)</p> <p>②多言語ウェブサイトページ閲覧数 (+41万件)</p> <p>③世界自然遺産を周遊する旅行商品の造成数 (+11商品)</p> <p>④本県の外国人延べ宿泊者数 (県内のインバウンド観光客数) (+159.02万人泊)</p>	関連URL	<p>鹿児島県まち・ひと・しごと創生総合戦略</p> <p>http://www.pref.kagoshima.jp/ac11/kensei/keikaku/chihouseusei/sougousenryaku.html</p>

事業概要【かごしまの将来を担う人材の確保・定着促進事業】

推進当初

申請者	鹿児島県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	141,160千円 (47,752千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	県内在住の若年層に対する県内定着及び外国人材の安定的な確保・定着等を促進することで、本県経済の発展を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>1. 若年者等の県内定着の促進</p> <p>○受入側の人材確保・受入体制の構築 (委託料等) 17,921千円</p> <p>・企業の魅力発信・知名度向上に関するセミナー 等</p> <p>2 外国人材の安定的な確保・定着</p> <p>○ (委託料等) 26,151千円</p> <p>・インドネシア、フィリピン等の現地送り出し機関等の調査やマッチングの実施 等</p> <p>○ (補助金) 3,680千円</p> <p>・県内企業が行う外国人材の安定的な受入れ, 定着に向けた社内環境整備や地域交流の取組等に対し, 補助する。等</p>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>① 高校生の県内就職率 (+0.75%)</p> <p>② 大学生の県内就職率 (+0.75%)</p> <p>③ 障害者就職面接会を通じた就職件数 (+15件)</p> <p>④ 県内のインドネシア人及びフィリピン人労働者の合計数 (+580人)</p>		<p>関連URL</p> <p>鹿児島県まち・ひと・しごと創生総合戦略 http://www.pref.kagoshima.jp/ac11/kensei/keikaku/chihouseusei/sougousenryaku.html</p>

事業概要【県産業の「稼ぐ力」強化支援事業】

推進当初

申請者	鹿児島県	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	399,266千円 (136,085千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	「農林水産業の競争力強化」, 「イノベーションの創出と競争力のある産業の振興」に向けて, 本県の基幹産業である農林水産業の中でも特に高付加価値化への課題を有する林業等の更なる振興を図りつつ, 将来を担う新たな産業の創出に取り組むとともに, 販路ネットワークの強化等に係る取組を行うことで, 県内地域経済の持続的な発展や「稼ぐ力」の向上, 県民所得の向上を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>1. 「稼ぐ力」のある産業の創出</p> <p>(1)既存産業の高付加価値化に向けた支援 (委託料, 補助金) 31,970千円</p> <p>(2)新たなビジネス創出への支援 (委託料, 補助金, 負担金) 27,332千円</p> <p>2. 企業の「稼ぐ力」強化に向けた支援</p> <p>(1)企業の販路ネットワークの強化に向けた支援 (委託料, 補助金等) 48,838千円</p> <p>(2)企業の経営基盤の強化に向けた支援 (委託料等) 27,945千円</p>	<p>1. 「稼ぐ力」のある産業の創出</p> <p>(1) 既存産業の高付加価値化に向けた支援</p> <p>(2) 新たなビジネス創出への支援</p> <p>2. 企業の「稼ぐ力」強化に向けた支援</p> <p>(1) 企業の販路ネットワークの強化に向けた支援</p> <p>(2) 企業の経営基盤の強化に向けた支援</p>	<p>本県の基幹産業である農林水産業の中でも特に高付加価値化への課題を有する林業等の更なる振興を図りつつ, 将来を担う新たな産業の創出に取り組むとともに, 販路ネットワークの強化等に係る取組を行うことで, 県内地域経済の持続的な発展や「稼ぐ力」の向上, 県民所得の向上を目指す。</p>
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①県産品の新規販路開拓件数 (+270品)</p> <p>②実施対前年比付加価値額が増加した企業の割合 (+50%)</p> <p>③鹿児島県内の木材生産量 (+117千³m)</p> <p>④レストランフェア等における県産品の活用品数 (+36品目)</p>	関連URL	<p>鹿児島県まち・ひと・しごと創生総合戦略</p> <p>http://www.pref.kagoshima.jp/ac11/kensei/keikaku/chihouseisei/sougousenryaku.html</p>

事業概要【スマート農業を活用した“稼ぐカ”向上プロジェクト】

推進当初

申請者	鹿児島県鹿児島市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	79,015千円 (13,567千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	農林水産分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代の担い手の確保・育成を図る ・ICT等を活用したスマート農林水産業による生産性の向上 ・6次産業化や他産業との連携による本市農産物の魅力向上・発信 ・持続的に成長可能な稼げる農業の実現 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○海外研修支援による生産技術や経営能力に優れた担い手の育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・旅費、現地研修費用等 (補助金) 2,000千円 <p>○省力化、高品質生産等により農業収益力向上を図るためのスマート農業技術の導入に向けた取組に対する支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境制御施設の整備 (委託料) 3,540千円 ・実演用施設等を活用した研修会 (委託料) 200千円 <p>○大学と連携した栽培環境データ収集・分析・検証</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究委託費 (委託料) 1,239千円 <p>○商品開発用の機器導入や大学との情報・技術連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加工機器導入費 (備品費) 294千円 ・大学等の連携した商品開発 (需用費・委託料) 170千円 <p>○6次産業化商品等の販売機会の創出による販路開拓</p> <ul style="list-style-type: none"> ・花園マルシェを活用した販売促進支援 (備品費) 306千円 		<p>リモコン草刈機 (研修会)</p>  <p>ロボット草刈機 (研修会)</p> 
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①スマート農林水産業関連技術の導入件数 (+51件) ②6次産業化と農商工連携等によって作られた新商品数 (+30品目) ③認定農業者1経営体あたりの売上高 (+2,496千円) 		<p>環境制御装置</p>  <p>環境モニタリング装置</p> 
		関連URL	<p>6次産業化商品開発室 (通称:6次化ラボ) の使用 (市HP)</p> <p>https://www.city.kagoshima.lg.jp/tosinou/san-gyo/norin/shisetsu/center/rojukariyo.html</p> <p>6次産業化セミナー (市HP)</p> <p>https://www.city.kagoshima.lg.jp/tosinou/event/6jikaseminar4.html</p>

事業概要【合併5地域の魅力づくり・活力向上推進プロジェクト】

推進当初

申請者	鹿児島県鹿児島市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	95,496千円 (24,962千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	交流・関係人口の増加や地域の特性を生かしたブランディングを進め、地域内産業の競争力強化による地域活力の底上げを図るとともに、新たな魅力の創出や住みやすいまちづくりの推進による住民の地域への愛着を醸成する。それにより、人口減少の影響の軽減と、地域の魅力を生かした持続可能な地域の形成を目指す。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<ul style="list-style-type: none"> ○【吉田】二輪遊具や田畑を活用したイベント開催(委託料)3,732千円 ○【桜島】地域の飲食店等と連携したマルシェ開催、デジタルサイネージによる新たな魅力発信(委託料)2,050千円 ○【喜入】日本遺産の空き家を活用した案内所の運営支援(委託料)1,458千円 ○【松元】お茶や卓球を活用したイベント実施(負担金)4,992千円 ○【郡山】Eバイクを活用した体験型コンテンツの創出等(委託料・負担金)2,782千円 ○【全地域】Instagram等を活用したフォトコンテストの実施による5地域訪問の動機づけ、5地域共通の資源を生かした魅力の創出(委託料)2,420千円 	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>吉田</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>桜島</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>喜入</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="text-align: center;"> <p>松元</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>郡山</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>全地域</p>  </div> </div>	
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①本プロジェクトで整備した拠点施設利用者数及びコンテンツ利用者数 (+1,300人) ②地域内外の人がInstagramで「#ここかご」を付けて投稿した投稿数 (+2,900件) ③地域住民または地域事業者が主体となった取組への参画数 (+1,080人) 	関連URL	https://www.city.kagoshima.lg.jp/machizukuri/kocho/tiikidukuri/kyousou.html

事業概要【指宿版DMOをプラットフォームとしたデジタルマーケティングによる観光振興「ALOHAなまち指宿」再生プロジェクト】

推進当初

申請者	鹿児島県指宿市	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	190,879千円 (88,045千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野

目的 (効果)

- ・デジタルマーケティングを通して、観光客のニーズや価値観に沿ったコンテンツや受入環境の整備・磨き上げを図る
- ・地域資源の高付加価値化による観光客の満足度向上、リピーター獲得を図る (関係人口の拡大、指宿ファン増加)
- ・継続的なデータ収集・分析とともに、農漁業等の他産業との地域内連携を強化し、収益性の向上や雇用の促進を図る
- ・プロモーションの基軸「レトロピカル指宿」に基づき、ターゲット層への的確なアプローチ、イメージ戦略の強化を図る

事業概要・主な経費

※経費内訳はR6年度事業費

〇いぶすき観光デザインをコーディネーターとした統一的な取り組み
登録DMOへの登録を受け、専門的な研究を行っている大学や専門家と連携し、組織の機能強化の取り組みを図る。
・専門家等による指導 (9,436千円)
・機能強化のための人材の配置 (8,454千円)

〇"食"と"体験"をフックとしたコンテンツの磨き上げと販売 (誘客) 促進
食や体験等、多様な地域資源の高付加価値化、周遊環境の整備を図る。
・地元食材を活用した食の磨き上げ及びテストマーケティング (5,000千円)
・デジタルビジネスプロフィール拡充による周遊環境整備 (4,500千円)
・周遊促進に向けたコンテンツガイド及びマップの制作 (6,000千円)
・アウトドアコンテンツの高付加価値化・実装に向けたテストマーケティング (9,000千円)
・持続可能な体験受入体制基盤の強化 (2,000千円)
・指宿市観光・経済戦略会議運営負担金 (345千円)
・ロードバイク等の整備 (7,000千円/ハード事業)

〇国内外への情報発信の強化
CRM導入によるデジタルマーケティングの展開、ターゲット層に応じた情報発信やイメージ戦略の強化を図る。
・いぶすき観光デザインを核とした観光DXを実現するための基盤整備事業 (11,310千円)
・デジタルマップを活用した観光DXによる周遊環境整備 (4,800千円)
・ロゴ・動画を活用したイメージ戦略の強化 (6,200千円)
・事業者に対するSNSプロモーション促進による情報発信の強化 (2,900千円)
・WEBやSNSを軸としたプロモーション (6,100千円)
・WiFi整備 (5,000千円/ハード事業)



KPI

①食と体験コンテンツの開発数 (+19件)
 ②食と体験コンテンツの販売事業者数 (+32件)
 ③新規作成動画年間視聴回数 (+700万回)
 ④観光消費額 (+120億円)

※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値

関連URL

「レトロピカル指宿」ランディングページ
<https://retropical-ibusuki.com/>
 CRM「いぶすきさんぽ」ホームページ
<https://www.ibusuki.or.jp/info/sanpo/>

事業概要【肝付町「未来商社」プロジェクト】

推進当初

申請者	鹿児島県肝付町	初回採択回	令和5年度第1回募集
事業計画期間	R5-R7年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	91,300千円 (34,100千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域特産品の町外への販路拡大や新たな人の流れを作り出し、「域外からの外貨」を獲得する。 ・地域特産品の製造・販売者や町内の観光関連事業者等のIT化を支援し、稼ぐ力を向上させる。 ・専門人材等の登用による「宇宙資源」の活用を促進する。 ・担い手企業や支援者とともに上記事業の支援を行う、地元を中心とした組織体制（未来商社）の設立。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>「肝付町未来商社（仮称）」の設立に向けた取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ○「観光基本計画」及び「商社アクションプラン」の策定（R5事業） ○未来商社の設立可能性調査（R5事業） ●未来商社の設立 4,400千円 <ul style="list-style-type: none"> ・設立準備室の設置（需用費・賃借料・備品購入費）1,100千円 ・町外企業との連携可能性調査 ・副業人材の活用可能性調査 ・法人登記等手続き ●アクションプランの実施（委託料）29,700千円 <ul style="list-style-type: none"> ・地域特産品の製造、販売者の販路拡大 ・観光関連事業者の事業拡大 ・IT導入による事業改善 <p style="text-align: right;">（委託料）3,300千円</p>		<p>みんなが儲かる 産業「地域」の理想像</p> 
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①販路拡大となった製品の製造・販売者数（+10事業者） ②事業拡大となった観光関連事業者数（+10事業者） ③IT導入による事業改善を行った事業者数（+10事業者） ④一人当たり旅行消費額（+5.5千円） 		<p>関連URL</p> <p>https://kimotsuki-town.jp/chosei/shisaku_keikaku/4209.html</p>

申請者	鹿児島県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	87,475千円 (39,659千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	地方への人の流れ分野
目的 (効果)	<p>グローバルな視点と同時に地域の特異性や地元のニーズを考慮した地域を形成することで、「県民一人ひとりが、年齢や性別、国籍、障害の有無等に関わらず、個性と能力を発揮し、活躍できる社会」を実現させるとともに、共生共存を掲げ次世代を見据えた先駆的な地域社会を形成することで、国内外からの移住先として選ばれる鹿児島の形成を目指し、多様な人材の人口流入を促し、持続可能な社会をつくることを目指す。</p>		
事業概要・主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	<p>1 地域コミュニティづくりの促進</p> <p>①中間支援組織の育成 (委託料) 3,709千円</p> <p>2 買物弱者支援</p> <p>①買物弱者への支援に関する情報の発信 (委託料) 7,441千円</p> <p>②先進技術の活用方策の調査・検討 (委託料) 13,200千円</p> <p>③市町村への助成 (補助金) 15,000千円</p> <p>④事業者説明会等 (使用料及び賃借料) 309千円</p>		<p>共生共存を掲げ次世代を見据えた先駆的な地域社会を形成することで、国内外からの移住先として選ばれる鹿児島の形成を目指し、多様な人材の人口流入を促し、持続可能な社会をつくることを目指す。</p>
KPI <small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>	<p>①地域における移住者数 (市町村の相談窓口等を通じた県外からの移住者数) (+9,600人)</p> <p>②中間支援活動を行う団体数 (+3団体)</p> <p>③市町村による買物弱者対策の実施状況について、「実施している」と回答する市町村のうち、対策によりカバーできている地域の割合について「大部分はカバーできている (60~90%程度)」、「ほぼ全てカバーできている (90%以上)」と回答する市町村の割合 (+27.99%)</p>	関連URL	<p>鹿児島県まち・ひと・しごと創生総合戦略</p> <p>http://www.pref.kagoshima.jp/ac11/kensei/keikaku/chihousousei/sougousenryaku.html</p>

事業概要【人と技術でつなぐかごしま伝統産業活性化プロジェクト】

推進当初

申請者	鹿児島県	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	197,151千円 (65,717千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	伝統的工芸品について、現代のニーズにマッチした商品開発・販路拡大を図る取組を支援することで、需要の開拓や収益性の向上を図るとともに、後継者の育成・確保を支援する。本格焼酎は、特に伸びしろが大きい海外市場へ輸出促進を図る必要があり、海外での認知度向上・販路拡大を図り、県産本格焼酎を世界の蒸溜酒として育成する。		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="flex: 1;"> <p>1 伝統産業活性化</p> <p>(1)大島紬需要開拓・プロモーション事業(委託料5,596千円, 補助金1,500千円)</p> <p>(2)伝統的工芸品新商品開発・販路開拓支援事業(コンソーシアム)(補助金6,000千円)</p> <p>(3)インターンシップの企画・運営, 参加者募集のための広報等(委託料5,241千円)</p> <p>2 焼酎市場開拓</p> <p>(1)国内市場開拓 若者, 女性を対象に新たな飲み方を提案するPR・販売促進活動(委託料)19,380千円</p> <p>(2)海外市場開拓(委託費)18,000千円</p> <p>(3)高付加価値化支援(補助金)10,000千円</p> </div> <div style="flex: 1; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1 伝統産業活性化</p> <p>(1) 大島紬需要開拓・プロモーション事業</p> <p>(2) 伝統的工芸品新商品開発・販路開拓支援事業(コンソーシアム)</p> <p>(3) インターンシップの企画・運営, 参加者募集のための広報等</p> </div> <div style="flex: 1; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>2 焼酎市場開拓</p> <p>(1) 国内市場開拓 若者, 女性を対象に新たな飲み方を提案するPR・販売促進活動</p> <p>(2) 海外市場開拓</p> <p>(3) 高付加価値化支援</p> </div> <div style="flex: 1; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 10px;"> <p>伝統的工芸品について、現代のニーズにマッチした商品開発・販路拡大を図る取組を支援することで、需要の開拓や収益性の向上を図るとともに、後継者の育成・確保を支援する。本格焼酎は、特に伸びしろが大きい海外市場へ輸出促進を図る必要があり、海外での認知度向上・販路拡大を図り、県産本格焼酎を世界の蒸溜酒として育成する。</p> </div> </div>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①地域における新規雇用者数(伝統的工芸品産業への就労者数) (+6人)</p> <p>②展示販売会での問屋への下代(卸値) (+5.01%)</p> <p>③課税移出数量(国内出荷量)対前酒造年度比102%以上 (+6%)</p> <p>④県産品の海外へ新規販路開拓した商品数(+228商品)</p>	関連URL	<p>鹿児島県まち・ひと・しごと創生総合戦略</p> <p>http://www.pref.kagoshima.jp/ac11/kensei/keikaku/chihouseusei/ougousenryaku.html</p>

事業概要【産業と一体となった魅力あるウォーターフロントのまちづくり形成プロジェクト】

推進当初

申請者	鹿児島県枕崎市	初回採択回	令和6年度第1回募集	
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	63,027千円 (23,671千円)	
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	観光分野	
目的 (効果)	県内唯一の「特定第三種漁港」である枕崎漁港を核とし、枕崎お魚センターを中心とした交流人口・関係人口創出力の底上げや本市産業の発展につながる「稼ぐ産業観光エリア」を確立させることで、カツオやかつお節などを中心とした、独自の食文化を強みとする「観光振興」と本市基幹産業である水産業、水産加工業の生産安定や販売力・ブランド力向上等の「海業振興」を両翼として“官民連携”で強化し、「人と物が交流し、活力みなぎる都市型ウォーターフロント形成によるまちづくり」のさらなる推進により、枕崎ブランドアイデンティティの「リブランディング」を図る。			
事業概要・ 主な経費 <small>※経費内訳はR6年度事業費</small>	①【観光振興と海業振興の両翼推進事業】3,964千円(補助金) (1)地域資源等の調査及び分析・活用 (2)地域のマーケティング力の向上 (3)誘客推進等による観光地経営の深化 (4)地域資源の磨き上げと商品造成及び販売促進 ②【枕崎の食文化発信と稼ぐ力の推進事業】10,404千円(補助金) (1)食文化発信拠点構築 (2)戦略的なプロモーション (3)地域における魚食普及と関連商品の付加価値向上 ③【『枕崎』リブランディング事業】3,653千円(補助金) (1)枕崎鰹節の価値向上と推進体制の強化 (2)枕崎ブランドアイデンティティの醸成 ④魅力度向上・機能強化・情報発信強化事業5,650千円(補助金) イベント広場、観光情報デジタルサイネージの整備			
KPI	①地域における観光消費額 (+31,824千円) ②観光地点の観光入込客数 (+17,984人) ③ホームページPV数 (+23,652PV) ④イベント実施日の枕崎お魚センター来館者数 (+12,000人)		関連URL (地方版総合戦略及び効果検証) https://www.city.makurazaki.lg.jp/soshiki/kikaku/211.html	
<small>※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値</small>				

事業概要【副業・兼業活用及び生産性向上による地域の産業活性化プロジェクト】

推進当初

申請者	鹿児島県阿久根市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	30,000千円 (14,000千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	ローカルイノベーション分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> • 空き時間、休日を活用した「短時間労働」や「副業」を促すことで、労働力の掘り起こしを行い、市内企業へ供給することで労働力不足の軽減を図る。 • 市内企業の「生産性向上」、「DX推進による省力化」等の啓発や人材育成を支援することで、企業経営力の強化を図る。 • 金融機関等と連携し、持続して副業・兼業の促進や生産性向上等支援を行うための事業運営体制を構築する。 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> <p>○企業経営における課題、副業人材へのニーズ等に関する「市内企業向け実態調査」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒアリング調査費 (委託料) 1,500千円 ・企業モデルの設定 (委託料) 1,000千円 <p>○市民の就業状況、短時間労働・副業への意向等に関する「市民向け実態調査」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒアリング調査費 (委託料) 1,500千円 ・人材モデルの設定 (委託料) 1,000千円 <p>○各調査結果に基づく事業内容と運営体制の検討</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業内容の検討 (委託料) 2,000千円 ・運営体制の検討 (委託料) 3,500千円 <p>○金融機関と連携した企業の経営基盤強化に向けたセミナー</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経営者向けセミナーの開催 (委託料) 3,500千円 </div> <div style="flex: 2; text-align: center;"> <p>（仮称） 産業活性化協議会</p> <p>副業・兼業促進 （マッチング等）</p> <p>生産性向上支援</p> <p>市内事業所 ← → 市民</p> <p>継続的な「プロジェクト推進体制構」構築</p> <p>人口減少が続くなかでも、 持続した産業振興!!</p> </div> </div>		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業年度までの「KPI増加分の累計」の目標値	<p>①地域における新規雇用者数 (+61人)</p> <p>②本プロジェクトによる新規雇用者 (副業・兼業) (+415人)</p> <p>③付加価値労働生産性が上昇した事業所数 (+20事業所)</p>		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制)調整中 (効果検証) https://www.city.akune.lg.jp/soshiki/karasagasu/kikakusuishinka/kikakuseisakugakari/6/1/600.html</p>

事業概要【クラフトマンヴィレッジ美山ツーリズム戦略推進プロジェクト】

推進当初

申請者	鹿児島県日置市	初回採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6-R8年度	期間中の総事業費 (カッコ内はR6年度事業費)	37,686千円 (13,464千円)
事業タイプ・類型	地方創生推進タイプ・横展開型	事業分野	まちづくり分野
目的 (効果)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域マーケティング力の向上と地域の魅力向上による年間を通じた賑わい創出を図る ・後継者確保策の確立による伝統工芸の継承を図る ・観光客・事業者・住民の満足度を高める観光まちづくり整備を図る ・文化的交流から産業的交流への転換による経済の活性化を図る 		
事業概要・ 主な経費 ※経費内訳はR6年度事業費	<p>○EBPM (エビデンスに基づく政策形成) 推進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・データ利活用支援 (委託費) 3,228千円 <p>○戦略的な誘客促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資源調査及び誘客促進支援 (委託費) 5,496千円 <p>○受け継がれる伝統技術と文化の継承事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒアリング調査及び制度設計 (委託費) 1,726千円 <p>○受入環境整備検討事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光まちづくり整備調査 (委託費) 2,704千円 <p>○国際交流促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ヒアリング調査 (委託費) 310千円 		
KPI ※カッコ内の数値は最終事業 年度までの「KPI増加分の累 計」の目標値	<ol style="list-style-type: none"> ①地域の人口・世帯数 (+6人) ②美山地区の観光入込客数 (+16,050人) ③美山地区内の店舗におけるGoogleビジネスプロフィールのオーナー登録数 (+22件) ④後継者育成プログラム修了者数 (+4人) 		<p>関連URL</p> <p>(交付金の具体的使途・実施体制) 調整中 (効果検証) https://www.city.hioki.kagoshima.jp/kikaku/shisejoho/shisaku/chihosose/sogosenryaku.html</p>

地方創生推進タイプ (補正予算分)

事業概要【万博開催を契機としたかごしま地域活性化プロジェクト】

推進補正

人材	観光	ローカル イノベーション
○	○	

申請者	鹿児島県	採択回	令和6年度第2回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	52,363千円
事業タイプ	地方創生推進タイプ・補正予算分	事業分野	観光分野
目的（効果）	<p>・万博開催を契機として、「南の宝箱 鹿児島」の多彩な魅力を発信するとともに、観光客の受入環境を整備することにより、国内外の誘客促進を図る。</p> <p>・種子島、内之浦に射場を擁する本県の若年層に対して、万博で取り上げられる宇宙開発等に関する講演会を開催するとともに、県内企業の情報を国内外に発信することにより、若年層や外国人の人材育成等を図る。</p>		
事業概要・ 主な経費	<div style="display: flex; align-items: center;"> <div style="flex: 1;"> <p>○万博を契機とした観光客の受入環境整備・誘客促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャッチコピー「南の宝箱 鹿児島」やPR動画を活用したプロモーション（委託料） 25,076千円 ・特設サイト「押し旅マップ」作成（委託料） 16,080千円 <p>○万博を契機とした人材確保・育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人材受入優良企業情報の発信を通じた就労先としての本県魅力のPR（委託料） 2,860千円 ・オンライン形式での合同説明会（委託料） 7,561千円 ・宇宙開発利活用に関連した講演会等（委託料） 786千円 </div> <div style="flex: 1; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 10px;"> <p>○万博を契機とした観光客の受入環境整備・誘客促進事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャッチコピー「南の宝箱 鹿児島」やPR動画を活用したプロモーション </div> <div style="flex: 1; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 10px;"> <p>○万博を契機とした人材確保・育成事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国人材受入優良企業情報の発信を通じた就労先としての本県魅力のPR ・宇宙開発利活用に関連した講演会等 </div> <div style="flex: 1; border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 10px;"> <p>国内外からの誘客を促進し、観光客の増加や地方創生人材の育成・確保を図る（観光、人材確保・育成）。</p> </div> </div>		
KPI	<p>①観光消費額（+342億円）</p> <p>②優良（被表彰）企業数（+6社）</p>	関連URL	<p>http://www.pref.kagoshima.jp/ac11/kensei/keikaku/chihouseusei/ougousenryaku.html</p>

地方創生拠点整備タイプ (補正予算分)

事業概要【「宇宙に一番近い島からデジタル人材」種子島宇宙学校プロジェクト拠点施設整備事業】

拠点補正

※民間事業者の施設整備に対する間接補助

申請者	鹿児島県南種子町	採択回	令和6年度第1回募集
事業計画期間	R6年度	交付対象事業費	81,776千円
事業タイプ	地方創生拠点整備タイプ（補正予算分）	事業分野	地方への人の流れ分野
目的（効果）	<p>本町の都市公園である「宇宙ヶ丘公園」敷地内に、民間事業者が主体となり、学びや交流・研究実験の拠点となる研修施設と宿泊施設を整備し、宇宙科学に関する専門的な学びや企業の研修型ワークショップの場、研究実験の場として活用することにより、関係人口の拡大、デジタル人材の育成を図る。この学びや研修等を通して、デジタルを活用した地域課題解決のための研究・実験を行い、新たなしごと・雇用の創出を目指す。</p>		
整備内容・利活用方策	<p>【整備内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学びや交流・研究実験拠点施設・宿泊施設 41,506千円 ・設備整備（機材購入等） 15,786千円 ・造成・インフラ整備・外構 21,780千円 ・効果促進事業（ソフト事業） 2,704千円 <p>【利活用方策】</p> <p>整備した拠点施設と宿泊施設において、子供向けアフタースクール・企業向け研修型ワークショップ等を実施し、関係人口の拡大とデジタル人材の育成を行う。併せて、デジタルを活用した地域課題解決等のための研究や実験を行い、社会実装を目指す。</p>	 	
KPI ※カッコ内の数値は供用開始年度から5か年分の「KPI増加分の累計」の目標値	<ul style="list-style-type: none"> ①本町へのUIターン数（+8人） ②アフタースクールの参加者数（+25人） ③各種イベントの参加者数（+1,200人） ④新規企業の立地数（+1件） 	関連URL	http://www.town.minamitanekagoshima.jp/publicize/9.html